

アプリの名称：一人オセロ（一人で遊ぶゲーム）

提案者：戸水 吉信

アプリの目的（コンセプト）：

伝統的な対戦型ゲーム（長く世界中で遊ばれているもの）には、チェスやオセロがある。日本（アジア）では、囲碁や将棋といったゲームもある。対戦型ゲームは相手がいないとできないが、詰め碁、詰め将棋など、ゲームのルールを採用しながら一人で遊べるように開発されたものがある。

詰め将棋の醍醐味は、王を詰めることにあり、相手の王を詰めたときの爽快感がある。また、詰め碁の醍醐味は、相手の石を取ることにあり、大石を取れたときの爽快感がある。詰めオセロは、終盤の戦略の練習にはなるものの、石の数の計算が必要だったり、何が詰めなのかが分かりにくい。

そこで、簡単に遊べて、オセロの爽快感を味わえるゲームを考えた。ルールはオセロとは違うものの、オセロのロマン「一色に染める」爽快感を味わい、何が「詰め」（最終局面）かが分かりやすいルールを考えた。

アプリの工夫のポイント：

- ・詰めオセロは、実際の8×8の板を使用するが、情報が多くて見づらい。5×5の板にして、全体が見やすく、思考しやすいように工夫した。
- ・最後の完成形が分かりやすいように、「一色に染めたら終わり」というルールにした。
- ・「挟んで裏返す」が手軽に思考することを妨げると考えたので、「今自分がいる場所の隣にある石を裏返せる」というルールにした。また、裏返した石の上に自分が移動することで全体を移動しながら一色染めを目指すルールにした。
- ・上下左右をワープできるようにし、戦略の幅を広げることにした。
- ・できるだけ少ない手数で一色染めを行うルールとし、よりよいスコアを目指すモチベーションと、よいスコアを出したときの達成感を味わえるようにした。
- ・ランダムで白黒の石を配置することで、マンネリ感をなくし、また、運の要素も味わえるようにした。白や黒のどちらかが多いときに、運をものにするかという緊張感も味わえる。

アプリの詳細：

【アプリの画面】

